

《平成30年7月豪雨災害》

7月6日夜、豪雨災害発生・以降の全ワイド番組 いま、RCCラジオだからできることを放送

7月6日の夜に発生した平成30年7月豪雨災害で、広島県は大きな被害を受けました。6日夜は朝まで特番を放送、避難を呼びかけるとともに気象や交通情報、被害の情報をお伝えしました。翌7日からは、全てのワイド番組でまずは豪雨災害に関する情報をお知らせ。当初は県内400箇所で行き止まりが発生するなど混乱した道路情報、運休が相次ぐ鉄道やバスの情報、給水などライフラインの情報をきめ細かくお知らせするとともに、被災した皆さまに役立つ番組作りをしてきました。

発生から10日目を迎えた15（日）には、豪雨災害特別番組「ごぜん様さまラジオ回覧板」を放送。横山雄二、河村綾奈の2人が大きな被害を受けた呉市、広島市安芸区から生中継で、現地の現状をお伝えするとともに、被災された方やボランティアの方に役立つ情報をお届けしました。

RCCラジオでは、これからも豪雨災害関連の情報をお伝えしています。被災地の皆さまに少しでもお役にたつ放送を続けて参ります。



特別番組では、大きな被害を受けた、呉市天応、坂町小屋浦、広島市安芸区瀬野から中継を行いました。

被害の大きい呉市天応地区の避難所から中継した横山雄二AN。被災した皆さまからたくさんのお話を聞きました。